



あなたの今日と明日を支える(社)神奈川健生 「月報」平成25年3月号

平成25年3月18日 発行(通168号)
一般社団法人
神奈川健康生きがづくりアドバイザー協議会
略称:(社)神奈川健生

今月の話題

イキイキ ときめき スローライフ 湘南地区ネット 内海朗子

北の海は流氷とともに春の恵みがやってくる。ここ関東もやっと春一番が吹き雨に風に景観に春の香りが漂いはじめた。スポーツ界では朗報がもたらされている。w b cは初戦ブラジルに競り勝ち幸先がよい。スキーは若手が目覚ましい活躍をしてくれた。サッカーはjリーグ20周年幕開けの年。ヨーロッパでは日本人選手が各クラブで頑張っている。その日本代表のキャプテン、長谷部誠さんの人と成りに触れてみたい。あの震災と前後して、「心を整える」は出された。直後に彼は本の印税をユニセフを通して全額寄付したいと申し出た。皆さんから預かったお金は寄付金として頂き形あるものとして残したい。そして震災を忘れないためにも。本は12月30日までに120万部、ミリオンセラーになった。タイムリーとは言え、なかなかできる事ではない。まさに究極の社会貢献だ。

「心を整える」この本は自分の人生を問い直すキーワードが詰まっている。僕のキーワードは「心」です。心を大切にしています。強く、磨くと言うより調整する、調律すると言う感じです。つまりは「心をメンテナンスする」「心を整える」ということ。生活のリズム、睡眠、食事、そして練習。日々の生活から心に有害な事をしないようにしています。特に睡眠は普段からのリズムが大切で勝負どころで結果を出すためには日々のリズムを普段からどれだけ整えられるかにかかっている。ぼくはその為に準備と時間をかけています。彼は岡田前監督にキャプテンに指名されてからその後のザッケローニ新体制になってもその信頼は揺るぎない。小、中、高と指導者にも恵まれ、愛されて育ってきた。

大好きなサッカーの為なら「どんな困難も乗り越えてやる」群れない、ぶれない、人一倍負けず嫌い、がいつも彼の体の軸になっている。

今でも亡き祖父松太郎さんの深い愛情に支えられています。と語る長谷部選手の表情にはシミジミしたものがある。選手はそれぞれ自分の置かれた立ち位置を知り、自己分析し孤軍奮闘している。メンバーは個人的にも仲が良く食事会などを通して刺激し合っている。それぞれ個性も強く。お互いに良いところを引出あって更にチーム力を強めている。

「代表とは競争する場だ。チームワークは絶対」「一人ひとりに自覚と自信究極の状態かもしれない」「子どもたちよ優勝めざせばおれたちが時代を切り開く」朝日2月16日より

なんと頼もしい長谷部キャプテンのメッセージであることか・

「心を整える」は、私の心に「火」をつけた。3冊購入。1冊は人生の応援歌として手元に、2冊目は息子に、3冊目は親しい友に、深く静かに潜行している。

出版界は多少低迷しているものの、サッカー本はよく売れているようだ。サッカーは戦術をはじめとして頭脳プレーだからインテリ層が多い。現役選手の「本」も売れ、母親をはじめ女性ファンやサポーターが後押ししていることは社会現象になっている。

ブログで彼は「僕が逆境に立たされたとき、根を張ろうとしているとき、その根っこに水を与え続けてくれたのは皆さんです。そのお力があればこそ頑張れるのです。」と言葉を大切に素直な感謝の気持ちを述べている。長友も著書で「感謝できるうちは、成長できる。」と言っている。

メンバーの中心にいるのはヤットさん自然体でチームを和ませている。突き抜けているのは本田。見えないところで孤軍奮闘している。今の圭祐、私は好きだ。MUの香川、日本中を元気づけてくれる。こんな、「世界を目指す日本一の若者集団」にエールを送りたい。

あの日から2年、「今の日本に活力を与えるのは彼らだ。」



総会は6月8日です

平成25年度の神奈川健生総会は6月8日(土)午後開催されます。1年にただ1回の全会員が集まる最高決議機関です。予定表に「健生総会」として日程確保をお願いします。

理事会からのお知らせ

平成 24 年度 第 12 回 (25 年 3 月) 定例理事会議事録

日時・場所： 平成 25 年 3 月 11 日 (月) 18:10~19:40 県民センター705 号室

出席者： 井口、内海、大橋、大熊、梶田、小泉、小杉、境、清水(昭)、清水(国)、杉山、高橋、竹内、種田、田原、富岡、奈良部、二瓶、三浦、茂木、吉田(隆)、和田 (研修事業担当)

司 会： 杉山副会長

理事会を始めるに当たり、2 年前の東日本大震災で命を失われた方々とそこにご遺族に哀悼の意を表すとともに、2 月 17 日に亡くなられた隅田武紀氏のご冥福を祈り、全員で黙祷を捧げた。

会長挨拶、井口会長

1. 健康生きがいづくりアドバイザー全国大会開催 (2/15~16)

いわき市スパリゾートハワイアンズにて全国から 112 名が参加して「忘れまい 東日本大震災！応援しよう福島！」をテーマに講演、座談会、ワークショップなどが行われた。神奈川から 29 名が参加され、参加者数だけでなく発表や発言機会も多くみられ、その存在感が際立っていたように思う。

2. 川口健生との交流会に参加 (3/8)

川口健生の定例会に神奈川健生から 6 名が参加し交流を行った。吉田監事の「2030 年超高齢未来勉強会」の報告や神奈川健生の諸活動に大変関心を示された。特に NW を来年度活動計画に入りたいと神奈川健生に対し、指導の依頼があった。

3. つづき楽校主催「わすれない 3.11」開催 (3/9~10)

昨年に続き、都筑区役所と都筑区社協後援で福島、浪江町、気仙沼、大船渡などから被災者を招待して開催した。一日目は講演と被災地の皆さんや会場参加者の生々しいフリートーク、夕刻からの交流会、二日目は復興広場でお店やパフォーマンスを行い収益を寄付した。都筑区から被災地への想いを伝えた。

議 事 概 要

1. 24 年度年会費回収状況報告 25. 2. 28 現在 (添付資料 1)：高橋理事

会費納入対象の会員数 206 名、2 月末現在未納者数 6 名 36,000 円、未納者に各社から丁寧に督促を願いたい。

2. 総会議題案及び資料作成について (添付資料 2,3)：大熊事務局長、二瓶理事

6 月 8 日の総会に向けて議案作成の分担とスケジュールの説明があった。原稿は昨年のを基に記載すべきところが分かるようにして各担当に送付する。原稿第 1 回目締め切りは 3 月 28 日、4 月 8 日校正、4 月 26 日第 2 回目締め切り、5 月 13 日最終校正。20 日総会案発送の予定。

会計関係では 2 月の仮決算は 3 月 25 日関係者から資料提出、本決算は 4 月 25 日資料提出を受け、決算処理をし会計監査後、5 月理事会で決算予算の説明をする予定。

3. 理事任期状況及び理事候補推薦の件 (添付資料 4-1, 4-2)：大熊事務局長

任期 2 年を迎える理事の退任、再任の意思を今週末までに確認する。退任を希望する地区社代表は後任を候補者として選任のこと。理事、監事に立候補する場合は、2 か月前の 4 月 8 日までに立候補届を会長に届け出る。

4. 川口健生との交流会参加報告 (添付資料 5)：大熊事務局長

3 月 8 日、神奈川健生から井口会長を始め 6 名が川口健生を訪問。吉田監事の講演「2030 年超高齢未来勉強会」の後、意見交換。NW への関心が高く神奈川健生の支援を要請された。NW については会長より横浜北地区ネット東氏に話し今後東氏での対応を行う。(川口健生出席者 20 名)

連 絡 ・ 報 告 事 項

1. 健生クラブ (添付資料 6)：富岡主担当理事

・資料の通り、木曜会、火曜会、金曜会とも行事を予定。江戸百景サークルは、3 月で終了。

2. 地区ネット活動（添付資料7）：奈良部主担当理事
 - ・横浜中央地区ネットでパネ社展に出展し、リーフレット、養成講座チラシを置いたところ予想以上の反応があった。
 - ・横浜北ネットの相互研鑽で障害者後見的支援制度についての話があった。（二瓶理事、補足：井口会長）登録した障害者の日常生活の見守りを近所の方々等が行うというもので、何か変わったことがあればあんしんセンターに連絡するという制度。金銭の管理はせず、同意権や代理権等の権限もないので、全く成年後見制度とは異なる。
3. 新規活動・事業委員会（添付資料8）：大橋副会長
 - ・社会貢献活動部会では、成年後見センター設立への準備を進めている。機能として3ステップを段階的に進める。1ステップ：相談業務、2ステップ：申し立て支援業務、3ステップ：法人後見業務。
 - ・超高齢未来勉強会、「40代のライフプランの検討」、ライフプランを講演会用テキストとして25年度中にまとめる予定。
 - ・ワンストップサービス、3月12日加賀原地域ケアプラザ、3月25日ほっとカフェ中川、4月6日座間生涯学習ボランティア研究会で講演会、相談会を予定。
 - ・ビジョン検討部会（竹内部会長）、相鉄二俣川駅近くの有望物件の課題を検討するため、神奈川健生コミュニティカフェプロジェクトを立ち上げた。ヨハマ市民まち普請事業の助成金については、地域主体で進めることが大前提であることが判明したが、オーナーさんからはそれは無理という返事があった。助成金を断念すると自前で資金を賄う必要があるが、非常に難しい状況になっている。
 - ・若年会員検討部会、3月3日に若年会懇談会を開催し、アンケート結果を踏まえて対応を検討。3月18日の新規活動・事業委員会で報告を受けて対応を決めたい。
4. 講師活動（添付資料9）：境主担当理事
 - ・養成講座申し込み状況、皆さんの協力のお蔭で3月8日現在19名になった。申込者は全9地区ネットに亘るが、まだあと2,3名は期待しているので引き続き協力を願いたい。受講者に健生活動の紹介を早目に行うことで、健生の活性化につなげたい。
5. 神奈川の旧街道を歩く会（添付資料10）：富岡主担当理事
 - ・4月27日、鎌倉街道中道（サツミチ）第2回新井薬師前駅～梅ヶ丘駅を予定している。
6. ルネックウォーキング（添付資料11）：梶田主担当理事
 - ・県観光局の委託事業が3月6日の鶴見区で活動が終わり、すべて完了し報告書を作成した。好評で90%の参加者が良かったと評価された。報告書が通れば年度内に委託費が支払われ、処理ができる見通し。
 - ・来年度の年度計画を作成。10月にフィリピン・ドイツでの海外NWを計画検討中。
 - ・3月17日「秦野水無川遊歩道・戸川公園」、現在115名参加予定。
 - ・事務局に話のあったタカナシ乳業との協同事業の件は、現在相手側と交渉中で4月に報告できる。
7. 研修事業：和田氏
 - ・3月22日で今期終了。支払いは4月。収入は1シーズン20万円程度、収益はその1割。
8. サークル活動（添付資料12）：清水（国）主担当理事
 - ・なんでもみんなで勉強会、4月10日小野寺満憲氏。水に対する気持ちの持ち方で、水の性質が変わる。
 - ・健生ハイキング、19日、旧神奈川宿周辺歴史散策をした後、第1回研修会を開催。
 - ・健生音楽団、4月22日14回目の大倉山、山の音楽会が開催される。無料、参加をしてください。～
9. 女性交流会（添付資料13）：三浦主担当理事
 - ・ルネックウォーキングと共催の伊豆高原は、内容の変更があるが参加者に詳細を直接連絡する。
10. 財団情報（添付資料14）：大熊事務局長
 - ・Webいきがい3月号に「あったか復興支援、わすれない3・11～応援しよう 都筑から～」の記事と湘南地区の竹とんぼ教室主宰の白石英剛氏の紹介記事を掲載。
11. 事務局（添付資料15、16）：大熊事務局長、種田
 - ・3月11日現在会員数218名。4月行事予定でKNWC運営委員会開催日付と健街道の内容を修正。
12. その他、6月8日の総会には是非出席していただくよう、各地区ネットで呼びかけて欲しい。（井口会長）

25年度4月定例理事会は25年4月8日（月）18時10分～ 705号室（文責：大熊、記録：種田）

事業活動のお知らせ

1) 平成25年3月度 <かながわ健生クラブからのお知らせ>

H25年3月5日 富岡秀二

《健生クラブ主要トピックス》

- 新年度の定例活動がスタート致します。
- 木曜会は小田原城周辺の歴史探訪と城山公園の桜を楽しみます。
- 火曜会は自然豊かな台峯緑地と鎌倉中央公園・葛原岡神社での桜と緑の競演を愛でます。
- 金曜会は大海原を眺め潮騒を聞きながら新鮮活魚料理をゆっくりと味わいます。

【25/4月度・活動のご案内】 ~皆さまのご参加をお待ちしております~

開催日	木曜会	火曜会	金曜会	江戸百景サークル
	141回 4月11日(木)	121回 4月9日(火)	91回 4月26日(金)	
テーマ	春の小田原城遺構探訪と桜の城山公園巡り	北鎌倉・里山を歩く台峯緑地・鎌倉中央公園・葛原岡神社	秋谷の立石海岸から佐島漁港・活魚料理	25年3月をもって終了致しました。
集合場合/集合時間	小田原駅西口広場・東西自由通路を西口方向に向かい階段を下りた所 9時45分	JR横須賀線北鎌倉駅、交番前 10時00分	JR横須賀線逗子駅前 9時30分	
担当地区	湘南地区ネット	三浦地区ネット	三浦地区ネット	
連絡先	内海 孝夫 090-1699-2401	野田 裕治 090-4910-7203	野田 裕治 090-4910-7203	

*参加希望される方は上記の連絡先担当者に10日前までにお電話下さい

詳細は健生クラブのホームページ <http://kanagawa-kensei-club.jimdo.com> からご覧下さい



地区ネットからのお知らせ

2013年3月12日
主担当理事 奈良部 勉

2013年2月度の地区ネット活動におけるトピックス等お知らせします。

川崎	定例会	2月20日(水) 武蔵中原エポック中原 18:30~20:10	参加者13名
	担	①理事会の全般報告と健生クラブ新規会員募集依頼。②H25年度川崎ネット活動計画の策定「研鑽・木曜会・火曜会および金曜会活動計画」③2月開催の木曜会(川崎ネット主催)の報告と役割分担④吉田(修)氏の所属ネットの変更挨拶⑤自己研鑽(吉田隆幸氏発表)2,030年超高齢化未来への課題と対応策について(24年度活動結果と25年度活動計画)	
	次回定例会	25年3月27日 場所武蔵中原エポック中原	時間18時30から20時00分

相鉄沿線	<p>定例会 2月23日(土) 17時~19時 場所:みなくる(鶴ヶ峰) 参加者8名</p> <p>I 健生クラブ第119回火曜会開花状況から急順延、体制固め討議 II 理事会関連報告①黒岩知事「対話報告」②東横線廃線跡地整備関連③専用事務所④財団全国大会報告等 III 定例会回数確認 IV 月報投稿について V. NW 報告 IV. 行政関連3月パネル展準備 VII各スピーチ</p> <p>次回定例会 25年3月23日(土) 17時~19時 場所:みなくる(鶴ヶ峰)</p>
横浜北	<p>定例会 2月27日(水) 18:00~20:00 山内地区センター 参加者22名</p> <p>相互研鑽はつづき障害者後見的支援センターリリーフネットの清水美由貴さんが「障害者後見的支援制度について」のお話がありました。制度があるのは横浜でも7区で認知度が低いものですが、障害者を町ぐるみでのサポートは興味深いテーマでした。その他、報告や各サークルの予定の説明がありました。</p> <p>次回定例会 3月27日(水) 18:00から 山内地区センター</p>
横浜南	<p>定例会 2月27日(水) 18:00~19:30 港南台地区センター 参加者10名</p> <p>●定例理事会報告のあと、健生クラブの火曜会訪問先の営業停止に伴うプラン変更対策を決めたあと、加入会員減少への対策についての意見交換と紹介協力を申し合わせた。月のトピックとして先日開催された全国大会参加者による大会の様子と現地で生に感じた震災の感想を伺った。</p> <p>次回定例会 3月27日(水) 18:00から 港南台地区センター</p>
戸塚	<p>定例会 2月27日(水) 18:00~20:00 戸塚地区センター 参加者7名</p> <p>理事会報告:ノルデック(伊豆高原)参加呼びかけ、戸塚地区の年間活動計画の検討、月報投稿依頼。全国大会報告:いわき市リゾートハワイアンズ、参加数111名の内神奈川28名、震災復興と地域社会。健生クラブ:25年度定例会の戸塚担当リーダーを決定、5月定例会の内容検討。</p> <p>次回定例会 3月28日(水) 上海飯店 18:00~</p>
三浦	<p>定例会 2月28日(木) 18:00~20:00 鎌倉市福祉センター 参加者12名</p> <p>①理事会報告 ②健生クラブ~野田運営委員より3/22金曜会、4/9火曜会と4/26金曜会の参加スタッフ確認ほか ③三浦ネット~H25年度年間計画の決定、AD全国大会参加者による大会概要説明、4月より当ネット新規加入者の紹介、来月施設見学の確認等</p> <p>次回定例会 3月28日(木) 12:30より 施設見学(三菱みなとみらい技術館ほか)</p>
湘南	<p>定例会 2月19日(火) 18:00~20:00 茅ヶ崎市民ギャラリー 参加者11名</p> <p>1. 湘南地区ネットの定例回200回達成記念のアルバム作成につき内容・構成検討 2. 25年度地区ネットの25年度人事(理事 会計 健生クラブ運営委員)の決定 3. 相互研鑽は中止 各人の近況報告 情報交換 意見交換等で相互のコミュニケーションの深まりを高めた</p> <p>次回定例会 3月19日(火) 18:00~20:00 茅ヶ崎市民ギャラリー</p>
県央	<p>定例会 2月21日(木) 18:00~20:00 相模大野・大野南公民館 参加者12名</p> <p>1. 理事会報告:事務所確保に向けての二俣川コミカフェプロジェクト、横浜市桜木町高架下跡地等 2. 来年度地区ネット日程決定 3. 健生クラブ運営委員選任(清水氏の交代として河谷氏) 4. 会員からの情報提供:①2/15,16健生全国大会報告(梶田)②神奈川県黒岩知事直轄の第4の観光地選定で「大山・丹沢地区」認定。(村上) 5. AD取得者、岩佐正之氏(愛川町在住)の参加</p> <p>次回定例会 3月19日(火) 17:00から 本厚木・厚木ヤングコミュニティセンター</p>
横浜中央	<p>定例会 H25年2月15日(金) 17:00~18:45 県民センター 603号室 出席者10名</p> <p>I. 理事会報告、II. 審議事項:(1)健生クラブ火曜会(3月26日)の対応について(3/5横溝屋敷~三ツ池公園下見)、(2)行政との連携(鶴見区の「鶴魅力」パネル展2/21~3/8の準備作業と3/8登録団体交流会、3/6神奈川区の登録団体交流会、西区の登録団体継続手続終了)、III. ショートスピーチ</p> <p>次回定例会 H25年3月15日(金) 17:00~ 県民センター603号室</p>

次回サークル活動のお知らせ

主担当理事 清水 国雄 電話 090-3134-2540
会員相互の勉強会、趣味の会としてサークル活動を実施しています。

新規ご加入大歓迎です。各連絡先へご連絡下さい。
次回各サークル活動の概要は以下の通りです。

A) なんでもみんなで勉強会

世話役: 七海耕一、小杉真希子、内海朗子
都築 潔 Tel & Fax : 046-873-1518
□ 4月10日(水) 17:15~19:00
テーマ「水からの伝言」
講師: 小野寺 満憲 さん (外部講師)
場所: かながわ県民センター604号室

C) 「健生グリーンゴルフ会」

世話役: 松島誠一 T/F 0467-23-3950、
□ 第32回健生グリーンゴルフ会ご案内
日時: 2013年5月16日(木)
アウトスタート 6組 (08:34~09:11)
場所: 鎌倉パブリックゴルフ場
申込みは smatsushima03@m.jcnnet.jp 宛に
お願いします。(先着 24名まで)

E) コントラクトブリッジを楽しむ会

世話役: 寺内顕正 Tel・fax: 045-714-3120
□ 次回予定 4月6日(土)、20日(土)
時間 17:00~20:00
県民センター 705号室

G) 神奈川健生音楽団

世話役 斉藤克己 (電話・FAX) 045-712-213
□ 4月 9日(火) 歌声サロン・大倉山
□ 4月18日(木) 歌声サロン・伊勢佐木
□ 4月22日(月) 第14回山の音楽会

I) 「女性交流会」

世話役: 三浦紀子、小泉かよ (電話・FAX) 045-953-2798
メール: no3matato@77.catv-yokohama.ne.jp
次回予定 4月6日(土)・7日(日)・8日(月)
テーマ「伊豆高原の桜の下で、KNWCと観光を楽しむ会」
詳細は MLでお知らせいたします。

K) 「カラオケを楽しむ会」

世話役: 田原睦夫 TEL 045-382-7680 mtawara@jupiter.ocn.ne.jp、都築 潔 TEL 045-913-9538
◆4月定例会: 4月5日(金)と4月15日(月)の15:00~17:00
◆旧東急ホテル並びの「BEST HIT」ファミリーマートのビル3Fです。(費用500~600円)
◆課題曲「ときめきのルンバ」

B) 健生ハイキングの会

世話役 井上精司 (tel&fax 046-259-3100)
□ 4月4日(木)「長尾の里山巡り」(川崎)
集合場所 JR南武線「宿河原駅前 10時」
次回予定 4月19日(金) 会場 県民センター711号
「第一回研修会と旧神奈川宿周辺歴史散策」

D) 健生ADL体操の会

世話役: 上田隆一郎(電話・fax)045-852-5192
メール: takaueda@carrot.ocn.ne.jp
□ 4月 3日(水) 13:30~15:30
場所: 県民センター 604号室

F) 美食倶楽部

代表世話役: 井上亜土美 事務局: 阿部匡宏
Tel&fax : 045-592-0243
□ 5月23日(木)10時30分: スカイツリー駅
場所: 食事処・ソラマチレストラン
テーマ: 「東京スカイツリーとソラマチ!」
註: 2か月に1回開催、4月は例会なし

H) 「句楽会」(誰でも楽しめる俳句)

世話役 蛸子雷児 (電話・FAX)
045-784-5496
メール: rainoko566@seapple.icc.ne.jp
□ 4月句会、日時: 4月3日(水) 17:30~19:30
会場: 県民センター 401号室 (5時から入場可)
句会: 当季雑詠 5句持寄り
初心者歓迎。奮ってのご参加をお待ちしています。

J) 「布絵を楽しむ会」

世話役 清水昭子 Tel & Fax : 045-821-4730
□ 次回予定 4月17日(水) 13:00~17:00
県民センター 10階又は12階のフリースペース
テーマ: 「だるまとかぼちゃ」



『一流の木工作家をめざして』

(第7回全国木のクラフトコンペに10点入選) 湘南地区ネット 高島 慶次

NECを60歳で定年退職した機会に夫婦で44日間、1000時間、1200kmの四国お遍路を徒歩で歩き通しました。そして地元藤沢市では、善行雑学大学を立上げ、町内会の会長を引き受け、さらに藤沢市の「暮らし街づくり会議」の副会長を歴任しました。そして2年後、木工旋盤を購入し、14年間住み慣れた藤沢より、箱根仙石原に移住し、早くも12年が経過しました。

そして本格的に木と向かい合い始めました。私は、NECに在職の時は営業担当でしたので、これまで全く機械には疎い人間でした。従い全てが最初からのスタートでした。一日愛知県の瀬戸市で刃物の使い方を習い、後は「習うより慣れろ (Practice Makes Perfect) の精神」で今日を迎えています。未だ、プロの域に到達していませんが、作家の心意気で日々、精進しています。

現在は、主として食器(お碗、ご飯茶碗、お盆、お皿など)や木の素材を活かした花器や各種オブジェを制作しています。将来は、工芸品と言われる作品を制作したいと考えています。

特に、木の幹と枝の分かれた部分を回転しながら制作した花器では、3~4面に美しい年輪(Annual Ring)が顔を出しています。これに漆を塗装します。乾山を置き、それに花を活けて食卓や応接間に飾っていただければ、見事な空間が生まれます。年輪を取って作品に使っているのは、高島が初めてであると自負しています。また、小田原の工業技術研究所にて、スプレーガンを使ってウレタン塗装の作品も制作しています。漆と違った味わいがあります。

これまで、東京築地で連続6回、新宿で1回、そして箱根の自宅で2回と合計10回作品展を催してきました。去る3月8~10日は、第7回全国木のクラフトコンペが小田原で開催されました。この大会は、全国に公募され2年に一度開催されます。出展される作品の90%は寄木細工です。従い、私のように木工旋盤で回転を利用した作品ではデザインを余程工夫しませんが審査をパスすることは難しいです。これまで、第3回で1点、第4回で2点、第5回で落選、第6回で「きのこ菌」の作品で入選しました。そして第7回では、出展される158品の中で私は10点が入選しました。とてもうれしいことです。

3月の月報は、中旬の発行です。従い、事前にお知らせできませんでしたが、箱根仙石で工房を構えていますので、是非、お訪ね下さい。お待ちしております。



平成24年度第10回(2月)新規活動・事業委員会議事録(サマリー版)

日時: 平成25年2月18日(月) 18:00~19:30 かながわ県民センター708号
報告・討議内容

1. 社会貢献活動部会(大埜委員)

1) 社会貢献活動部会(2月18日(月) 16:30~17:50 12F)

①成年後見センター設立に向け具体的課題とその対応策の検討

・センターの機能として下記の3ステップを段階的に順次進めることとする。

i ステップ1: 相談業務

ii ステップ2: 申し立て支援業務

iii ステップ3: 法人後見業務

・当面、AD(含む、親族)を対象に相談業務を立ち上げ、申し立て業務につなげて行く。

・最終的に健生を法人後見として、家裁に認定して頂けるよう働きかける。

・報酬規定等の作成

・個人情報の取り扱い規定は早急に作成する。

②センター運営のための事務所問題ならびに必要な経費と費用回収策の検討

③成年後見センターとしての養成研修・フォローアップ研修について討議。

2. 超高齢未来検討部会(吉田総合世話役)

1) 2030年超高齢未来勉強会第8回会合(1月19日)の再報告

①「40代のライフプランの検討」

・レジュメの各章(1章~5章) 分担割り振りと内容について方向性の整合を図るべく討議。

特に、従来のライフプランと今回作成するライフプランと何がどう異なるのか?

*環境は極めて厳しくなる。この様な環境に於いて40歳代の方にライフプランの必要性を気づいてもらう事が、目的である。

・ライフプランは講演会用テキストとして平成25年度中に纏める。

②「ワンストップ・サービス」；講演会・相談会をコミュニティカフェで実施する。

・講師・相談員；茂木副会長

・当面の開催予定日；3月12日、3月25日、4月6日

・課題；集客をどのようにするかがポイント・・・老人クラブへのPRが期待できる。

2) 今後の予定；年3月2日(土)、9:30~12:00「40歳代のライフプラン」について各章ごとにグループ討論形式で討議する。

3. ビジョン検討部会(竹内委員)

1) ビジョン検討部会(2013年2月18日)

①事務所候補の概要

・場所；相鉄線二俣川駅より徒歩約10分

・面積；約8坪(元クリーニング店跡)・・・現状、建蔽率の関係で増設は難しい。

・オーナーT氏は、地域の活性化に役立てばという条件で格安(3万円/月)で貸与に積極的。平成25年7月からの使用を希望している。

②課題

・内装工事、厨房設備、備品調達等に相当の費用が掛る。

「ヨコハマ市民まち普請事業」助成金の2次審査結果は平成26年2月、入金：平成26年4月。審査に合格する保証はない、またこの決定まで工事が出来ないか？

・助成金を受けるとなると、事業主体はNPO法人とすることも検討。

③今後の対応；プロジェクトチームを立ち上げ対応する。

・プロジェクト名；「健生コミュニティカフェプロジェクト」

リーダー；長崎さん(相鉄沿線地区ネット)、サブリーダー；吉田監事、三浦(紀)理事

4. 若年会員検討部会(若年会 木内会長より)

1) 「若年会」のその後の状況報告

・対象者(20~21名)に「アンケート」と「若年会懇談会」開催の文書を配布した。

提出期日；2月25日

・若年会懇談会；平成25年3月3日(日) 県民センター 306号

以上

次回開催：2013年3月18日(月) 18:00~ かながわ県民センター705号室

事務局だより

★★お知らせ★★

1. 会員動向

(1) メールアドレス変更

平野 貞則(横浜北地区ネット)

金子 武久(横浜北地区ネット)

(2) 会員数

総数； 218名 (内女性55名) (先月比 変わらず)

(内訳)	会員数	ML加入者	e配信加入者	ヤマト便対象者
人数	218	162	169	49
(%)	(100)	(74.3)	(77.5)	(22.5)

★事務局の連絡先★

一般社団法人 神奈川健康生きがづくりアドバイザー協議会

事務局：大熊 謙治 気付

〒230-0011 横浜市鶴見区上末吉 1-28-17

電話：090-1706-9306

